

第10回

東海三県 小児在宅医療研究会

医療的ケア児法施行後3年が過ぎ、医療的ケア児者の在宅生活が進む中、小児期から学童期、成人期以降までライフステージの先を見通した、切れ目のない支援が求められています。各県の取組が進められている事例を基に、ライフステージを繋ぐ支援について皆様と共有し、更なる切れ目のない支援体制の充実につなげる契機にしたいと思っております。

テーマ 医療的ケア児のライフステージを繋ぐ支援

日時 令和7年 1月26日(日)
13:00～17:00 (開場・受付12:00)

会場 じゅうろくプラザ 2階ホール
(JR岐阜駅隣接 岐阜県岐阜市橋本町1丁目10-11)

定員
400名
参加無料

PROGRAM プログラム

13:00～13:10 **開会あいさつ**

丹藤 昌治 岐阜県健康福祉部長

13:10～14:15 **基調講演**

「0歳から医療的ケア児のライフステージを考える」

<座長> 大西 秀典 岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター センター長

<演者> 市橋 亮一 医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック 理事長

14:30～16:50 **シンポジウム**

<座長> 夏目 淳 名古屋大学大学院医学系研究科 障害児(者)医療学寄附講座 特任教授

澤田 博文 三重大学医学部附属病院 小児・AYAがんトータルケアセンター センター長

山本 崇裕 岐阜大学大学院医学系研究科 小児在宅医療教育支援センター 医師

●発表 14:30～15:45

岐阜県 「当院における在宅移行後の支援の現状と課題～もしものときのために～」

野村 彩 大垣市民病院 新生児集中ケア認定看護師 小児病棟看護師長

三重県 「津市における医療的ケア児の就園・在園支援」

本田 美奈 津市健康福祉部保育こども園課(兼)津市相愛保育園 看護師

愛知県 「生活を支える視点として大切なこと」

中山 恵子 有限会社心の泉 代表取締役

●総合討論 16:00～16:50

16:50～17:00 **閉会あいさつ**

久保田 一生 岐阜大学大学院医学系研究科 小児在宅医療教育支援センター 医師

お問い合わせ
(事務局)

岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課 障がい児者医療推進係

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 TEL(058)272-1111(代表) 内線(3284) (平日8:30～17:15 土、日、祝日は受付不可)

参加希望の方は令和7年1月6日(月)までに、
二次元コードまたはURLからお申込みください。
申込者全員に受講選考結果をメールにて通知いたしますので、
1月17日(金)までに通知がない場合は、
事務局までご連絡ください。

定員 **400名** **参加無料**

URL:<https://logoform.jp/form/T8mB/704765>

申込二次元コード



■会場へのアクセス

じゅうろくプラザ 2階ホール

〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町1丁目10-11

JR岐阜駅隣接 改札口から徒歩5分

公共交通機関をご利用ください。自家用車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

ご連絡事項

★参加にあたり車いす使用や手話通訳など特別な対応が必要な場合はお申し込み時にフォームの備考欄へご記入ください。

★保育サービスはございませんので予めご了承ください。

- 主催：愛知県、三重県、岐阜県、愛知県医療療育総合センター、名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者)医療学寄附講座、三重大学医学部附属病院小児・AYAがんトータルケアセンター、岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター
- 後援：愛知県医師会、愛知県小児科医会、愛知県歯科医師会、愛知県薬剤師会、愛知県看護協会、愛知県在宅療養支援医協会、愛知県訪問看護ステーション協議会、愛知県歯科衛生士会、愛知県特別支援学校長会、三重県医師会、三重県小児科医会、三重県歯科医師会、三重県薬剤師会、三重県看護協会、三重県病院協会、三重県理学療法士会、三重県作業療法士会、三重県言語聴覚士会、三重県特別支援学校長会、三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会、三重県訪問看護ステーション協議会、三重県医療ソーシャルワーカー協会、岐阜県医師会・岐阜県小児科医会、岐阜県歯科医師会、岐阜県薬剤師会、岐阜県看護協会、岐阜県特別支援学校長会、岐阜県病院協会、岐阜県作業療法士会、岐阜県理学療法士会、岐阜県言語聴覚士会、岐阜県訪問看護ステーション連絡協議会